

賛助御礼

- ・1 6 瑞龍寺様 1 7 元長寺様
 - ・1 9 然正院様 2 50 盤龍寺様
 - ・3 61 長光寺様 3 83 洞福寺様
 - ・3 71 福寿院様 4 107 大正寺様
 - ・4 111 慈貞院様 4 113 龍源寺様
 - ・5 第5教区25ヶ寺様
 - ・6 156 十輪寺様 6 180 秀源寺様
 - ・7 200 大悟庵様 7 203 法蔵院様
 - ・7 206 永源寺様 7 207 萬松院様
 - ・7 208 延命寺様 7 209 碧雲寺様
 - ・8 390 梅林院様 8 394 萬松院様
 - ・10 460 宗乗寺様 11 500 洞源寺様
 - ・11 501 養徳寺様 11 507 林入寺様
 - ・12 528 盤石寺様 13 552 貞善院様
 - ・13 556 信香院様 13 578 林泉寺様
 - ・14 26 宝珠院様 16 214 新豊院様
 - ・16 221 宗清寺様
- 青年会の活動に多大なるご支援
ありがとうございました。
青年会一同 九拝

前会長退任挨拶

第十期会長 小川善広

宗務所様はじめ管内御寺院様、会員諸兄の皆様には、任期中物心共に御支援を賜り誠にありがとうございました。衷心より御礼申し上げます。特に管内御寺院様におかれましては、災害対策基金賛助金をお願いを申し上げた折には過分なる賛助金を賜りましたこと、重ねて御礼申し上げます。御陰様をもちまして、無事に任期満了を迎えることができました。

卒会者紹介

- 十教区 光明寺 山内彰広師
 - 十二教区 大霊寺 近藤英正師
 - 二教区 清源寺 開地光昭師
 - 四教区 大正寺 小川善広師
 - 四教区 龍雲寺 小川順広師
 - 十三教区 宗參寺 荒見法孝師
- 長い間お疲れ様でした。これからもご指導よろしくお願い致します。よろしくお願ひします。これからの活動を期待します。

新入会員紹介

- 三教区 瑞雲寺 村上泰寛師
- 三教区 曹源寺 杉山瑛典師
- 四教区 正法寺 児玉正見師
- 八教区 萬松院 三浦信了師
- 十教区 竜雲寺 湯川雄斗師
- 十三教区 長久寺 武藤大海師

編集後記

- 小川会長より委員会活動は和合僧でと言われました。今号作成はそれに沿って全員体制で取り組むことができました。ただし参加者が多かった為提出された文章や画像の整理で難儀しました。(委員長)
- 伝えたい気持ちを言葉にする事の難しさと精進の日々でございます。(鬼頭直樹)
- 「緩歩」第二号から第七号まで校正を主に担当してきましたが、今回より校正担当者の後釜が決まり安堵しております。(古川義典)
- 今回締め切り間際で苦労した。今後の緩歩発行に当たり、檀信徒向けに発行部数を増やしたので、更なる内容の充実と面白い記事或いは、興味を持たれるような広報誌を目指してもらいたい。(岩上覚真)

あつという間の二年間でありましたが、その間、色々な方との有難い御縁をいただいたり、会員諸兄と共に青年会の発展の為に様々な活動に取り組んだり、貴重な経験をさせていただき、充実した時間を過ごすことができました。

今後の会員諸兄のますますの御活躍と青年会の更なる飛躍を願ひ、管内寺院様におかれましては、これからも変わらぬ青年会への御支援と御協力をお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

合掌

- 自分の撮った写真がHPなどに使われるととても嬉しかったです。(吉岡見純)
- アナログな自分には編集等で協力出来ない事があり、パソコン教室に通うべきか検討中。(景浦道一)
- 来期は内局です。視点がまったく変わることに少し緊張しています。(安田伴秀)
- 今年は小大会等伝える事が多かったと思います、この役目を頂き感謝。(小金山宗純)
- この度、広報委員に微力ですが参加させていただきありがとうございました。(青島永絃)
- 他県の青年会員にも静岡県の活動を広く知らせて行きたいと思いました。(青木秀晃)
- 自分の力を生かせる場をいただけただ事に感謝します。(平尾隆朋)

- 発行 曹洞宗 静岡県第一宗務所青年会
- 事務局 静岡市駿河区向敷地9 泉秀寺内
- 発行責任者 岩上覚真
- 編集 青年会広報委員会

緩歩

かんぽ 第8号

【題字】 洞慶院 丹羽鐵山 老師



本年四月より、静岡県第一宗務所青年会第十一期会長を拝命する事になりました。ここに紙面を持ってご挨拶申し上げます。

早いもので私が当青年会に席を置いて十五年余経ち、先輩諸師方の背中を追いかけおりましたが、ふと顧みると、会員九十名近くの中で私が推挙された時は自分自身の歳を思い出し、新入会員との歳の差に驚き、月日の経つ早さを実感しております。近年東日本大震災は元より国内外

において自然災害・人的災害が続いており、当青年会でも小川前会長のもと、各地のボランティア団体と連携し、被災地ボランティア中心の活動を行って参りました。街頭に立つての募金活動や多くの会員諸兄が現地に赴き、傾聴活動で被災者の声を聴いたり復興支援活動を通して、「自未得度先度他の心」を起こし、両祖様の「衆生済度」の精神を継承し、実践していると感じております。

今年度は当青年会の創立二十周年にあたる節目の年であります。これまでOB諸老師方の熱い道念とご活躍により素晴らしい発展を遂げ、多くのご功績を残されてきました。その中で、私が会長の任に当ります事は身の引き締まる思いで重責を痛感しております。浅学非才の身でありますので叱声のご法愛を賜わり、会員諸兄・第十一期執行部諸兄にはお

力を拝受し、この任を果たしたくお願い申し上げます。

「二期一会」という言葉は茶事などでもよく使われる言葉です。一生に一度限りで、再び巡って来ないその時が出会いであり、その時が別れである、今を亭主とお客が真剣につとめるといふ意味合いです。この言葉は茶聖千利休の弟子、山上宗二の「一期に一度の会」が由来に成っています。幕末の彦根藩主で大老に就いた井伊直弼もまた『茶湯一会集』の中で、「茶湯の交會は一期一会といひて、たとえば幾度おなじ主客交會するとも、今日の会に再びかへらざる事を思えば、実に我一期二度の会なり。さるには、主人は万事に心を配り、いささかも粗末なきよう深切実意を尽し」と書き記しています。この任に課せられたご縁を大事に取組んでいきます。管内諸老師におかれましては、今後共変わらぬご理解とご支援賜ります様重ねてお願い申し上げます。



合掌

二十四年度 ボランティア活動報告 (東日本大震災被災者支援)

平成二十四年

●四月二十三日：福島県新地町広畑仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●二十四日：宮城県内「カフェデモンク」にて行茶、傾聴。
 ●四月二十六日：小川善広・開地光昭・野原圭州
 ●五月十四日：福島県新地町小川公園仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●十五日：福島県新地町作田仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●第十七班 翠智道・加藤龍真・山本俊介・齋賀宝道



行茶「巨理町」

校仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●第十八班 吉岡博瑞・加藤宣周・杉山隆元・磯田和明・青木秀晃

●七月二十五日：福島県南相馬市小池長沼仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●二十六日：〈午前〉南相馬市小池第二仮設住宅にて行茶、傾聴。〈午後〉南相馬市寺内塚合第二仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●第十九班 翠智道・伊藤和貴・吉岡晃純

●八月二十九日～三十日：宮城県山元町「テラセン」にて一般ボランティア。
 ●三十一日：移動日。
 ●第二十班 小川善広・満目大善・宮城健城・丹羽崇元

●九月二十六日：福島市北幹線第一仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●二十七日：福島県新地町新林仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●第二十一班 吉岡博瑞・辻田博道・古市太郎・鬼頭直樹・長尾大策

●十月二十三日：移動日。

●二十四日：〈午前〉福島県新地町作田仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。〈午後〉福島県新地町前田仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●第二十二班 吉岡博瑞・鬼頭直樹・加藤龍真・伊藤宗満

●十一月二十日：宮城県山元町「テラセン」にて一般ボランティア。
 ●二十一日：福島県新地町すずめ塚仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●二十二日：移動日。
 ●第二十三班 小川善広・荒木亮介・宮城健城・満目大善

●十二月三日：宮城県亶理郡荒浜支所にて行茶、傾聴。
 ●四日：宮城県亶理郡宮前仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●第二十四班 小川善広・山内彰広・杉山大輝・翠智道

平成二十五年

●一月二十八日：福島県伊達郡国見町藤田駅前仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●二十九日：宮城県亶理郡亶理町館南仮設住宅にて行茶、傾聴。
 ●第二十五班 小川善広・前島慎司・青島永紘・熊山昭徳・山本博樹

●二月十二日：宮城県亶理郡亶理町荒浜地区の中央工業団地仮設住宅にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●十三日：宮城県亶理郡亶理町荒浜地区の公共ゾーン仮設住宅第三集会所にて狂言講演及び行茶、傾聴。
 ●第二十六班 翠智道・辻田博道・加藤龍真・伊藤和貴・吉岡博瑞

●三月十一日：宮城県山元町普門寺様にて東日本大震災三回忌法要の

随喜・手伝い等。
 ●第二十七班 小川善広・翠智道・前島慎司・吉岡博瑞・加藤宣周・加藤龍真・増田美源・松本好寛・加藤佳秀・青島永紘



行茶「荒浜」

仮設入居一年目の時などは、新しい土地で暮らす不安や行政へのニーズなどをお聴きしたものでしたが、暑い夏・寒い冬を乗り切った二年目ともなると、先の見えない不安をお伺いすることが多くなってきました。仮設期間が延長され復興住宅の建設も進まない現状では、行茶活動を続けることが必要とされています。これから多くの会員諸兄と共に参加していきたいです。
 (全曹青災害復興支援部 伊藤和貴)

緊急災害対策基金 賛助御礼

この度は当会「緊急災害対策基金」におきまして、多大なるご理解ご支援を賜り、会員一同心より御礼を申し上げます。

皆さまより賜りました賛助金は、今後の被災地復興活動及び災害対策活動全般に充当させていただきます。

- ・ 1-1 顕光院様 ・ 1-2 瑞光寺様
- ・ 1-3 長源院様 ・ 1-4 大林寺様
- ・ 1-5 浄元寺様 ・ 1-6 瑞龍寺様
- ・ 1-7 元長寺様 ・ 1-8 法蔵寺様
- ・ 1-9 然正院様 ・ 1-10 金剛寺様
- ・ 1-11 長栄寺様 ・ 1-12 天昌寺様
- ・ 1-13 長泉寺様 ・ 2-2 洞慶院様
- ・ 2-35 見性寺様 ・ 2-36 洗耳寺様
- ・ 2-37 秀道院様 ・ 2-38 寶藏寺様
- ・ 2-39 陽明寺様 ・ 2-40 龍津寺様
- ・ 2-41 法城寺様 ・ 2-42 清源寺様
- ・ 2-44 東泉寺様 ・ 2-45 常安寺様
- ・ 2-48 正信院様 ・ 2-50 盤龍寺様
- ・ 3-59 天徳院様 ・ 3-60 増善寺様
- ・ 3-61 長光寺様 ・ 3-62 瑞雲寺様
- ・ 3-63 竹林寺様 ・ 3-64 南叟寺様
- ・ 3-65 富慶寺様 ・ 3-66 養秀寺様
- ・ 3-67 寶壽院様 ・ 3-68 大仙寺様
- ・ 3-69 東林寺様 ・ 3-71 福寿院様
- ・ 3-72 法明寺様 ・ 3-75 東雲寺様

- ・ 3-76 曹源寺様 ・ 3-77 龍泉院様
- ・ 3-78 宝月院様 ・ 3-79 養福寺様
- ・ 3-83 洞福寺様 ・ 4-14 吉祥寺様
- ・ 4-106 昌林寺様 ・ 4-107 大正寺様
- ・ 4-108 帝釈寺様 ・ 4-109 玉泉寺様
- ・ 4-110 大慈悲院様 ・ 4-111 慈貞院様
- ・ 4-112 石蔵院様 ・ 4-113 龍源寺様
- ・ 4-114 西岩寺様 ・ 4-115 正法寺様
- ・ 4-120 怡泉寺様 ・ 4-123 山王寺様
- ・ 第5教区様 ・ 第6教区様
- ・ 第7教区様 ・ 7-195 玉泉寺様
- ・ 7-200 大悟庵様 ・ 7-203 法蔵院様
- ・ 7-206 永源院様 ・ 7-207 萬松院様
- ・ 7-208 延命寺様 ・ 第8教区様
- ・ 8-388 林聖院様 ・ 8-389 光泰寺様
- ・ 8-390 梅林院様 ・ 8-391 十輪寺様
- ・ 8-392 永源院様 ・ 8-393 弘徳院様
- ・ 8-394 萬松院様 ・ 8-395 長福寺様
- ・ 8-398 常昌院様 ・ 8-399 寛澤寺様
- ・ 8-400 全珠院様 ・ 8-401 旭伝院様
- ・ 8-402 孝養院様 ・ 8-404 勢岩寺様
- ・ 8-409 多福寺様 ・ 8-410 瑞応寺様
- ・ 8-421 盤脚院様 ・ 9-422 最林寺様
- ・ 9-423 向善寺様 ・ 9-424 耕春院様
- ・ 9-425 常楽院様 ・ 9-427 岳叟寺様
- ・ 9-431 喜雲寺様 ・ 9-432 慈眼寺様
- ・ 9-433 灌溪寺様 ・ 9-434 源昌寺様
- ・ 9-440 全居寺様 ・ 9-457 清養寺様

- ・ 10-459 洞雲寺様 ・ 10-460 宗乗寺様
- ・ 10-462 富洞院様 ・ 10-463 栄昌寺様
- ・ 10-464 正泉寺様 ・ 10-465 正岳寺様
- ・ 10-467 光明寺様 ・ 10-469 松寿寺様
- ・ 10-470 龍雲寺様 ・ 10-472 光明寺様
- ・ 10-474 養源院様 ・ 10-475 東泉寺様
- ・ 10-480 興福寺様 ・ 10-481 観音寺様
- ・ 10-484 清林寺様 ・ 10-485 円良寺様
- ・ 10-492 天徳寺様 ・ 10-493 静居寺様
- ・ 10-494 長徳寺様 ・ 10-495 普門院様
- ・ 10-496 龍江院様 ・ 10-502 瑞雲寺様
- ・ 10-503 慶雲寺様 ・ 10-507 林入寺様
- ・ 10-510 竜雲寺様 ・ 10-513 玉雲寺様
- ・ 10-517 釣月寺様 ・ 10-527 薬師庵様
- ・ 10-528 盤石寺様 ・ 10-529 大字寺様
- ・ 10-533 大霊寺様 ・ 10-535 高德寺様
- ・ 10-538 孤雲院様 ・ 10-545 長徳寺様
- ・ 10-549 松光寺様 ・ 第13教区様
- ・ 10-551 成道寺様 ・ 10-552 貞善院様
- ・ 10-552 真善院婦人会様 ・ 10-553 大永寺様
- ・ 10-555 永豊寺様 ・ 10-556 信香院様
- ・ 10-557 安泰寺様 ・ 10-558 泉龍寺様
- ・ 10-559 円泉寺様 ・ 10-560 泰善寺様
- ・ 10-561 昌泉院様 ・ 10-562 興源寺様
- ・ 10-563 宗参寺様 ・ 10-564 蔵珠院様
- ・ 10-565 不岩院様 ・ 10-569 光西寺様
- ・ 10-571 法運寺様 ・ 10-572 洞福寺様
- ・ 10-573 福昌院様 ・ 10-578 林泉寺様

- ・ 13-579 江月院様 ・ 13-581 正傳院様
- ・ 14-16 徳願寺様 ・ 14-17 安養寺様
- ・ 14-18 欽昌院様 ・ 14-19 光用院様
- ・ 14-20 慶龍寺様 ・ 14-21 龍國寺様
- ・ 14-22 明光寺様 ・ 14-23 大徳寺様
- ・ 14-24 松雲寺様 ・ 14-25 大雲寺様
- ・ 14-26 宝珠院様 ・ 14-27 泉秀寺様
- ・ 14-28 東林寺様 ・ 14-30 福泉寺様
- ・ 第14教区様募金 ・ 15-89 桃原寺様
- ・ 15-90 光鏡院様 ・ 15-93 鳳林寺様
- ・ 15-94 良富院様 ・ 15-95 久應院様
- ・ 15-97 法幢寺様 ・ 15-98 普濟寺様
- ・ 15-99 増福寺様 ・ 15-100 東光寺様
- ・ 15-102 東光寺様 ・ 15-104 三枝庵様
- ・ 15-105 龍雲寺様 ・ 16-214 新豊院様
- ・ 16-215 貞心寺様 ・ 16-216 泉童寺様
- ・ 16-217 清源院様 ・ 16-218 松雲寺様
- ・ 16-219 慈林寺様 ・ 16-220 寶積寺様
- ・ 16-221 宗清寺様 ・ 16-222 円通寺様
- ・ 16-223 白泉寺様 ・ 16-224 水泉寺様

【以上百九十二件】

総額四、三三三、四〇八円のご賛助をいただきました(平成二十五年二月末日現在)。
 多大なるご厚志に厚く御礼申し上げます。

二十四年度 活動報告

花まつり

四月八日は、花まつりといってお釈迦様の誕生日です。各地区において、花まつりの布教と平和を祈念し、沼津市街ではバラの花束、静岡・藤枝・焼津各駅周辺では、花の種と植木鉢のセットを配りました。また、藤枝、焼津両駅では花御堂誕生仏を用意し、参拝者には灌仏（かんぶつ）を行っていただき、甘茶を振る舞いました。



灌仏を行う様子

第二十回定例総会

四月十九日、静岡グランドホテル中島屋にて第二十回定例総会を開催しました。本年度は会員八十六名（内委任八名）が参加しました。宗務所副所長松永芳信老師より当青年会活動への激励と、管内寺院様へのボランティア活動に対する賛助依頼のご理解をいただきました。

県内曹洞宗青年会 スポーツ親睦会

五月一日、静岡県第四宗務所青年会主催県内曹洞宗青年会スポーツ親睦会がフットボールコミュニティ浜松（浜松市）にて行われました。県内はもとより愛知県や神奈川県からも多数参加し、白熱したトーナ



スポーツ親睦会の様子

研修法要 大正寺開山忌

六月二十日、大正寺様にて「研修法要・大正寺開山忌」を行い、会員約四十名が参加しました。法要は、曹洞宗において一番丁寧な形とされる出班焼香によるもので、配役は希望者を募り、張りつめた空気の中で、厳粛に修行しました。



大正寺開山忌の様子

静岡県第一宗務所主催 春季スポーツ親睦会

六月二十七日、沼津セレストグラウンドにて静岡県第一宗務所主催スポーツ親睦会が行われました。今回は「八

人制サッカー」で約七十名が参加し親交を深めました。優勝は西部Bチームでした。



白熱した試合風景

臨時総会

次期会長並びに副会長の選出、承認がされました。新会長に岩上覚真師、副会長に温湯康二師、加藤宣周師がそれぞれ承認され、第十一期青年会を運営することとなりました。

また、第三十六回東海管区曹洞宗青年会大会（詳細は六ページを参照）の要項について説明がありました。



総会の様子

平和祈念托鉢

十一月十一日（世界平和記念日）、青葉シンボルロード・静岡駅前北口地下広場にて、恒例の平和祈念托鉢に併せ東日本大震災復興支援托鉢を行いました。皆様からいただきました浄財二六、四八四円は、SVA（シャントイボランティア会）の緊急救援募金へ寄付しました。



平和祈念托鉢の様子

静岡県第一宗務所主催 秋季スポーツ親睦会

十一月二十九日、富士市立富士川体育館にて静岡県第一宗務所主催スポーツ親睦会が行われました。今回はバレーボールを行い、約五十名が参加し親交を深めました。優勝は中部Aチームでした。

歳末助け合い托鉢

島田市は十二月三日、快林寺様を出発し、本通から島田駅前を通り市役所周辺を巡回托鉢しました。皆様からいただきました浄財一四、三六八円は、島田市社会福祉協議会を通して、歳末助け合い募金に寄付しました。焼津市は十二月三日、焼津駅南口を出発し、駅前商店街から神武通り商店街を巡回托鉢しました。皆様からいただきました浄財一〇、八七四円は、焼津市社会福祉協議会を通して、歳末助け合い募金に寄付しました。中部地区は十二月八日、青葉公園周辺にて行い、皆様からいただきました浄財五三、八七六円は、SBS愛の都市訪問に募金しました。東部地区は十二月二日、沼津駅南口周辺にて行い、皆様からいただきました



島田市での托鉢の様子

献血活動

平成二十五年一月六日、青葉イベント広場において、献血活動を行いました。

午前十時より会員の献血と共に通行人への呼びかけを行いました。会員・一般を合わせ六十三名のご協力をいただきました。



献血活動を呼びかける会員達

安居予定者研修会

一月九日、大正寺様にて上山するため必要な行履物の確認や、着物の着方、展鉢の指導などを行います。



真剣に取り組む安居予定者達

静岡地方裁判所見学会

一月十七日、静岡地方裁判所見学会を開催し会員三十名が参加しました。傍聴席にて、法務省作成のビデオを大型スクリーンで視聴し、裁判の手続きなどを学習した上で、裁判所職員の説明を受けながら法廷内を見学しました。普段入ることのない法廷内にも実際に入らせていただき、貴重な経験をさせていただきました。



静岡地方裁判所見学会に参加する会員達

第三十六回 東海管区曹洞宗青年会大会

平成二十四年十月三十一日、十一月一日の二日間に渡り、当青年会主催による、第三十六回東海管区曹洞宗青年会大会が行われました。静岡県第一宗務所長老師をはじめとする各来賓をお招きし、東海管区の十地区の青年会から未来を担う若き青年僧侶約六十名が一同に会しました。

東日本大震災以降被災地支援活動を通じて多くの人々と関わり合うことが得た、大切な「縁」を今大会のテーマに掲げ、今後起こりうる東海地震に対し地域社会における寺院のあり方、



被災者に対する献捐

青年宗侶として何が出来たのか、大会を通して共に学びながら、相互結束を深めることを目的として行いました。

第一日目は、大会記念講演を、宮城県通大寺御住職金田諦應老師を講師としてお招きし、自らの被災者支援活動を題材にご講演頂きました。

講演の中で、被災者の方々は、一般ボランティアの方々に対して心を閉ざしている人もいますが、宗教者だからこそ受け入れてくれる面もあるということを知りました。しかしながら、

被災者は大変な体験をした上に近い人を亡くしていることもあり、接するに当たって、教義に固執しては対応できない面もあり、彼らと同じ目線で寄り添うことが大切だということも同時に学ばせていただきました。



金田老師の記念講演



懇親会の様子



親睦会の様子

ました。中でもカフェ・デ・モンの話では、同じお菓子を人数分用意できない状況で、いろいろな種類を提供したところ、利用者はお菓子を「選ぶ」ことができ、かえってそのことが喜ばれる結果になったというエピソードが印象的でした。講演後は懇親会を行いました。

第二日目は、親睦会としてボウリングを行いました。

普段会うことのできない仲間と交流でき、様々な情報交換をし、今後の各地区青年会活動に生かせる貴重な二日間となりました。

講師紹介



金田諦應老師 宮城県通大寺御住職
ニックネームは「ガンディ・金田」さん。被災地にて「Cafe de Monk」といって、お坊さんや牧師さん達が被災者の悩みや、ぶやきに親身に耳を傾ける移動式傾聴喫茶を運営していらっしゃいます。オープンカフェスタイルで、音楽をかけ、机にはきれいな花を飾り、素敵な空間とお茶やお菓子を被災された方々に提供しています。現在も被災地にて活動中（いらっしやいます）。

曹洞宗 静岡県第一宗務所青年会 公式ウェブサイト「Web緩歩」がリニューアルオープンしました

平成十四年より運営してきた、曹洞宗静岡県第一宗務所青年会の公式ウェブサイト「Web緩歩」が、十年の節目を迎え、リニューアルしました。

平成二十四年四月より新たにスタートをきった「Web緩歩」を紹介します。

当サイトは青年会員への情報提供だけでなく、一般の方でもお楽しみいただけるよう、様々なコンテンツを掲載しています。是非ご覧ください。

トップページ

マイフェイバリット禅語は、青年会会員が毎月記事を作成しています。禅語は、会員が自身の経験を交えて紹介をしています。

活動予定・報告

青年会で行っている様々な活動の予定と、その活動の報告記事を掲載



心と体のストレッチ

旧ウェブサイトから人気のあるコンテンツです。

体のストレッチページでは、写真付きで様々なストレッチを解説・紹介しています。

精進料理

精進料理のレシピを紹介しています。

各季節ごとの料理と、一年を通じてお楽しみいただける料理を紹介しています。

平成十六年度に行った、大本山總持寺元典座、小金山泰玄老師を取材させていただいた特集記事も、旧サイトに引き続き掲載しています。

曹洞宗の法要

曹洞宗で行われている様々な法要を、写真を交えながら解説・紹介しています。

観光情報

旧サイトから内容を一新し、第一宗務所管内にある霊場などの紹介をしているコンテンツです。各霊場巡りのページでは、Googleマップを導入し、地図上でご覧いただけるようになっています。是非、各霊場巡りにも足を伸ばしてみてください。

広報誌「緩歩」

曹洞宗静岡県第一宗務所青年会の広報誌「緩歩」のバックナンバーを掲載しているコンテンツです。平成十八年度の創刊号から、最新号まで閲覧できるようになっています。

曹洞宗静岡県第一宗務所
青年会公式ウェブサイト



<http://sizusosei.com/>

新執行部 紹介

新執行部メンバーの紹介です
これから二年間
よろしくお願い致します



監事
翠智道

会の活動が有意義なものになるよう努めて参ります。



副会長
加藤宣周

揺れることなく、偏ることなく、努めて参ります。



副会長
温湯康二

今期副会長の役を受け、和顔愛語の精神を元に一心に行う所存です。



中部理事
野原全州

二年間よろしくお願ひします。



東部理事
横井健靖

青年会の発展に微力ながら貢献したいと存じます。



東部理事
松本好寛

若輩者ですが、精一杯勤めさせていただきます。



監事
辻田博道

会の運営が円滑に行くように努めます。



事務局長
市川輝博

多面的な視点で、時代のニーズに適った青年会らしい活動を提案していきたいです。



西部理事
西村隆昌

微力ではありますが、任を全うできるように努めて参ります。



西部理事
磯田辰哉

頼まれごととは試されごと？第一宗務所青年会理事として任を全ういたします。



中部理事
増田美源

任に当たって他に譲り難し責任を持つてこの任を全うしたいと思ひます。



広報委員長
小島健布

「伝える」ではなく、「伝わる」広報活動を中心掛けたいと思ひます。



教化研修委員長
加藤龍真

各研修委員が、立案・企画・実行までを通して充実感の持てる様な委員会にしていきたいです。



ボランティア委員長
前島慎司

被災地ボランティアを柱に少しでもお役に立てる様に活動します。



会計
伊藤晋英

厳粛且つ円滑に会計を行えるように頑張ります。



書記
丹羽崇元

細かな所にも心を配ることが出来る様努めて参りたいと思ひます。



書記
水野将之

少しでも青年会のお役にたてるように頑張ります。



書記
安田伴秀

会の円滑な運営に微力ながら尽力させていただきます。



庶務
平尾隆朋

好き嫌いをせず、自分でできることを全力でやらせて頂きます。

梅花観音霊場めぐり【中部④】

静岡市内の梅花観音霊場をご紹介します。

第二番
鳳凰山
然正院
安倍川の川瀬の音は高まりて月に澄みゆくみ寺なるらん
葵区 安西



第十六番
神谷山
天徳院
大在家天徳ませる観世音清き心にうつるみ姿
葵区 大岩



第十七番
松龍山
富慶寺
ひとのよのちりをばあらいなきひびきはなでかがやくふけいじのわ
葵区 松富



第十八番
神明山
南叟寺
み仏の光あまねき南そう寺みりの山にひびくかねのね
葵区 足久保口組



第二十一番
円通山
大慈悲院
円通の山門は開かれて大悲菩薩を拜む嬉しき
駿河区 池田



第二十二番
瑞現山
大正寺
大いなる祥のみすがた立ち給う瑞現山にひびく鐘の音
駿河区 大谷



第二十三番
安居山
石蔵院
時なりて金の葉ゆるる大銀本駿河の海に光りきらめく
駿河区 安居



第二十四番
宝珠山
帝釈寺
駿河なる波打ち寄する高松の八千代に立つも帝釈の寺
駿河区 高松



第二十五番
玉泉山
吉祥寺
心だに誠をつくし祈りなば願える人の手のうちにあり
駿河区 中田本町



第二十六番
霊泉山
山王寺
白根なる山に生まるる水清し正法となるも霊泉涌く寺
駿河区 馬淵

